

## 株式会社B&amp;M（北海道帯広市）

協力機関：JA帯広かわにし、帯広市農業技術センター等

## 背景・課題

株式会社B&Mは飼養頭数580頭、生乳出荷量5,200 t /年の大型酪農法人。現在稼働中のバイオガスプラントから生成されるメタン発酵消化液は構成員の牧草地等に散布しているものの、生成量の関係から更なる散布面積の拡大が急務。



位置図

## みどり戦略実現に向けて

バイオガスプラントから排出されるメタン発酵消化液を、秋まき小麦や飼料用とうもろこし等の圃場での散布試験、土壌及び肥効分析や収量調査を実施し、畑作物におけるメタン発酵消化液の有効性を検証するため、令和4年度みどりの食料システム戦略推進交付金を活用。

当該取組により畑作地域での有機資源の有効活用の拡大を図ることで、新たな耕畜連携モデルの創出、化学肥料の使用量及び肥料購入コストの低減を図る。



## 成果目標

目標年度：令和6年度

- ・年間5,000 t（約100ha）のメタン発酵消化液散布先の獲得

## 取組のポイント

- ①調達：畑作農家の化学肥料の使用量及び肥料購入コストの低減
- ②生産：バイオガスプラントから排出される副産物の有効活用

取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		①				①						
							②					

## ①調達

メタン発酵消化液肥による肥料費低減



## ②生産

バイオガスプラントの副産物の有効活用



## 問い合わせ先

北海道農政事務所 生産経営産業部  
事業支援課（再エネ・バイオG） TEL:011-330-8810